

弘前薬剤師会広報

一般社団法人 弘前薬剤師会

広報 第46号 (293号)

発行日 2021年(令和3年)1月1日

発行所 (一社) 弘前薬剤師会

弘前市中野2-10-5

TEL (0172)32-6205 FAX (0172)32-9199

<http://hirosakiyaku.com/>

新年のご挨拶

一般社団法人 弘前薬剤師会
会長 前田 淳彦

明けましておめでとうございます。令和3年の新年を迎え会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行で大変な1年でした。残念なことに新しい年を迎えてもまだ収束に至っていない状況です。2月からワクチン接種が始まると報道されていますが全国民が安心して暮らせるのはいつになることでしょうか。7月には延期された東京オリンピック、8月にはパラリンピックの開催が予定されていますが、本当に開催されるのか心配なところです。

このたびの、新型コロナウイルス感染症の流行で保険薬局は医療機関ではなく医療提供施設であり、しかも感染のリスクが少ない状態の場所であるとみなされている事を鮮明に感じました。

昨年、10月・11月に弘前でクラスターが発生しましたが、PCR陽性の患者さんに投薬していたことが処方元から連絡がありました。処方元には保健所から連絡が入りましたが、薬局には保健所からの連絡はありませんでした。また、12月より、医療機関は発熱者に対して対応可能な医療機関と対応不可能な医療機関に区別され、対応不可能な医療機関は、発熱者に対応可能な医療機関を紹介することになりました。しかし、保険薬局は発熱者の処方箋の受付を拒否することはできません。薬局に感染拡大防止事業費として70万円の助成金が与えられてはいますが、それ以上の金額の助成金が医療機関に与えられています。しかも、昨年夏には医療機関及び介護施設の全従事者に対し慰労金が支給されました。しかし、保険薬局の従事者は対象外でした。このことを、ただ黙って受容して良いのでしょうか。このた

びの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、薬局の収入は落ち込みました。そして収入の落ち込みは従事者への給与に影響します。薬剤師会は、薬局で働く従事者のために行政に対し声を上げる必要があるのではないのでしょうか。

さて、3月に薬価を引下げ、薬価改定による薬剤費の削減額を4300億円程度、国費負担ベースで1000億円程度を抑制することが報道されました。昨年3月に調剤報酬の改定があったばかりです。保険薬局は、今後は薬価差を求めず、「対物」から「対人」への業務方針の転換がますます必要になります。

冒頭に「輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます」と定番のご挨拶を申し上げましたが、今まで今年ほど暗く憂鬱な新年を迎えたことはありません。今年、丑年です。牛は、一步一步ゆっくり大地を踏みしめて前へ進んでゆきます。将来の薬局、薬剤師のビジョンに向けて、大地を着実に踏みしめて歩みたいと思います。毎年、年頭所感の最後に書かせていただいています。今年も、弘前薬剤師会は「会員の皆様の傘になって会員を守ること」と「会員のみならず地域のために」を合い言葉に今年一年を活動したいと思います。会員の皆様には、今年も本会へのご協力宜しくお願いいたします。

弘薬通信

- 12/07 弘前市地域包括支援センター運営協議会
弘前市観光館
- 12/09 急患診療所運営委員会 弘前市医師会
- 12/21 「第34回市民の健康まつり」打ち合わせ会
弘前総合保健センター
- 12/22 理事会 弘薬会議室・ZOOM開催

理事会だより

令和2年度第8回（一社）弘前薬剤師会理事会

日時：令和2年12月22日（火）

場所：弘前薬剤師会 会議室

議長：前田会長

議事録作成：奈良（総務財務委員会） 議事録

文責：前田会長

出席者：前田会長、磯木、鈴木各副会長、上田、加藤、齋藤、佐々木、相馬各常務理事
大川、小笠原、奈良、前田（峻）、安田各理事、坂本監事

●弘薬議題

報告事項

(1)地域包括支援センター運営協議会（12/1 観光館）

前田会長より報告あり。

- ・ポリファーマシーの実態について国保連からデータを提供してもらえないか願います。
- ・薬剤師会としてはポリファーマシーを解決するための研修会等を行っていきたい。

(2)急患診療所運営委員会（12/9 医師会）

前田会長より報告あり。

- ・急患診療所から新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者が薬局に行く場合は電話連絡ではなく処方箋に付箋をつけてFAXする。
- ・急患診療所ではコロナ感染が強く疑われる患者さんは二次救急に紹介しているので診察していないとの事。
- ・医師会から市へ院内処方に係わる要望書を出したが、市からの回答はないとのこと。

(3)令和3年度市民健康まつり

- ・令和3年7月11日に作品展と講演会のみで開催予定。

(4)三師会総会時の講演会の開催

- ・講演会の開催を検討していたが、中止になる予定。

(5)コロナ禍支援金等県薬請願書

- ・他の支部・市薬からは賛否両論あり。木村会長の意見を聞く必要がある。
- ・弘薬の意見だけではなく、弘前の薬局の意見も聞きたいので、相馬常務がアンケート作成する。

(6)その他

相馬常務よりつどいの場の研修会の報告あり。

- ・弘前にはつどいの場が38か所くらいある。ハイリスクの人に受診の勧告をしても理解をしてもらえず、断られる事もあるとのこと。

- ・平川市も血圧や血糖値のハイリスクに関しては訪問している。黒石市は来年の4月からスタートする予定。

●協議事項

(1)弘薬HPの役員及び委員会の記載

- ・弘薬の役員及び委員会をHPに記載する。

(2)弘薬主催・共催研修会

- ・ZOOMや実地での研修会開催に向けてイベントページと契約する。

(3)覚醒剤原料帳簿の周知

- ・保健所から周知の案内が送られてきたが、弘薬HPにも掲載する。

(4)弘前大学医学部附属病院 FAX コーナー時間延長

- ・15時を過ぎるとFAX利用率が下がり、効率が悪くなる。
- ・医事課にもう一度詳細を聞いてから検討する。

(5)コロナ対策補助金申請

- ・県薬が領収書ではなく納品書を使った申請を出来ないか聞いてくれている。
- ・概算請求の締め切りが2月末までなので、申請を促す案内文を齋藤常務が作成する。

(6)その他

- ・小児の外来診療における臨時的な診療報酬の取扱いについての案内をする。

委員会だより

広報情報委員会

●弘前大学医学部附属病院

- ・デムサーカプセル 250mg
- ・ゼジュラカプセル 100mg
- ・ラパリムス錠 1mg

●弘前市立病院

- ・イブランス錠 25mg
- ・イブランス錠 125mg
- ・サムスカ OD錠 15mg
- ・セレコキシブ錠 200mg「ファイザー」
- ・デスマプレシン・スプレー 2.5 協和

- デベルザ錠 20 mg
- バクスミー点鼻粉末剤 3 mg
- パンクレアチン「ケンエー」
- ピオグリタゾン錠 30 mg「武田デバ」
- ミニリンメルト OD 錠 120 μ g
- ミニリンメルト OD 錠 240 μ g
- メトホルミン塩酸塩錠 500mgMT「DSEP」
- メマンチン塩酸塩 OD 錠 5 mg「DSEP」
- メマンチン塩酸塩 OD 錠 20 mg「DSEP」
- ルムジェブ注ミリオペン

編集者：加藤 傑

研修会案内 2021年（令和3年）1月

講演会名・日時・会場	内容	備考	単位
弘前胃癌Webセミナー 日時：2021年1月20日（水） 18:30-20:00 web 視聴 394	胃癌におけるAEマネジメント 弘前大学医学部附属病院 薬剤部 阿保 成慶 先生 胃癌における薬物療法 弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 島山 真吾 先生 このセミナーはご自身のパソコン・タブレット端末でご視聴頂きます。 開催日2日前までに視聴予約をお願いします。	主催：武田薬品工業株式会社 後援：弘前薬剤師会 ※プログラム詳細・参加申込については弘前薬剤師会HPから「会員ページ」をご参照下さい。 URL: https://hiroyaku.org/	無

【研修予定（原稿作成後決定したものと含みます）】

生涯学習委員会よりお知らせ

昨今の社会情勢により、従前開催していた研修会を実施出来ず、会員の皆様にご迷惑をおかけしました。12開催の理事会にて、集合研修開催時の条件等協議し、多少の制限はありますが、徐々に実地での開催も検討して参ります。また、web研修会における、研修単位の発行につきましても、実施に向けて準備中です。web研修会における単位発行は、受講者へ研修シールを送付する必要があるため、発送に人手や送料が必要となります。そのため、web研修にて研修単位を発行する場合は、参加費をご負担いただく必要が出て参りました。また、事前に参加申込と参加費の納入が必要となることで、予めご了承頂きますようお願い申し上げます。



最新情報や過去の研修会の確認はHPで・・・ 研修会案内HP <https://www.facebook.com/hiroyakukensyuu/>
 (右のQRコードをスマートフォン等で読み取るとHPが閲覧出来ます。)